

LM・ブラジル高配当株ファンド (毎月分配型)

運用報告書 (全体版)

第103期	決算日	2019年8月23日
第104期	決算日	2019年9月24日
第105期	決算日	2019年10月23日
第106期	決算日	2019年11月25日
第107期	決算日	2019年12月23日
第108期	決算日	2020年1月23日

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2011年1月24日～2031年1月23日まで	
運用方針	主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・ブラジル高配当株マザーファンド	ブラジルの証券取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月23日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問合わせ先：

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

お問合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「LM・ブラジル高配当株ファンド(毎月分配型)」は、2020年1月23日に第108期の決算を行いましたので、第103期、第104期、第105期、第106期、第107期、第108期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

<http://www.leggmason.co.jp>

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 込 分 配	み 騰 落	中 率			
	円	円	%	%	%	百万円	
79期(2017年8月23日)	3,956	20	2.1	88.9	—	3,767	
80期(2017年9月25日)	4,310	20	9.5	90.6	—	3,983	
81期(2017年10月23日)	4,238	20	△ 1.2	91.8	—	3,681	
82期(2017年11月24日)	3,930	20	△ 6.8	92.4	—	3,359	
83期(2017年12月25日)	3,860	20	△ 1.3	93.1	—	3,183	
84期(2018年1月23日)	4,100	20	6.7	93.2	—	3,598	
85期(2018年2月23日)	4,020	20	△ 1.5	95.5	—	3,483	
86期(2018年3月23日)	3,783	20	△ 5.4	94.8	—	3,275	
87期(2018年4月23日)	3,757	20	△ 0.2	96.2	—	3,237	
88期(2018年5月23日)	3,467	20	△ 7.2	95.2	—	2,983	
89期(2018年6月25日)	2,929	20	△14.9	96.6	—	2,642	
90期(2018年7月23日)	3,251	20	11.7	96.7	—	2,930	
91期(2018年8月23日)	2,895	20	△10.3	96.8	—	2,547	
92期(2018年9月25日)	2,762	20	△ 3.9	95.1	—	2,443	
93期(2018年10月23日)	3,304	20	20.3	97.2	—	2,901	
94期(2018年11月26日)	3,373	20	2.7	95.9	—	3,064	
95期(2018年12月25日)	3,295	20	△ 1.7	93.7	—	2,908	
96期(2019年1月23日)	3,666	20	11.9	97.3	—	3,238	
97期(2019年2月25日)	3,855	20	5.7	96.6	—	3,446	
98期(2019年3月25日)	3,476	20	△ 9.3	96.4	—	2,957	
99期(2019年4月23日)	3,555	20	2.8	95.9	—	3,065	
100期(2019年5月23日)	3,452	20	△ 2.3	94.7	—	3,001	
101期(2019年6月24日)	3,847	20	12.0	96.0	—	3,247	
102期(2019年7月23日)	4,044	20	5.6	96.1	—	3,643	
103期(2019年8月23日)	3,620	20	△10.0	95.6	—	3,942	
104期(2019年9月24日)	3,546	20	△ 1.5	96.6	—	4,370	
105期(2019年10月23日)	3,653	20	3.6	96.4	—	4,785	
106期(2019年11月25日)	3,573	20	△ 1.6	96.2	—	4,789	
107期(2019年12月23日)	3,884	20	9.3	95.5	—	5,253	
108期(2020年1月23日)	3,912	20	1.2	98.0	—	5,071	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第103期	(期 首) 2019年 7月23日	円 4,044	% —		% 96.1	% —
	7月末	3,985	△ 1.5		95.4	—
	(期 末) 2019年 8月23日	3,640	△10.0		95.6	—
第104期	(期 首) 2019年 8月23日	3,620	—		95.6	—
	8月末	3,473	△ 4.1		94.4	—
	(期 末) 2019年 9月24日	3,566	△ 1.5		96.6	—
第105期	(期 首) 2019年 9月24日	3,546	—		96.6	—
	9月末	3,562	0.5		96.3	—
	(期 末) 2019年10月23日	3,673	3.6		96.4	—
第106期	(期 首) 2019年10月23日	3,653	—		96.4	—
	10月末	3,816	4.5		95.8	—
	(期 末) 2019年11月25日	3,593	△ 1.6		96.2	—
第107期	(期 首) 2019年11月25日	3,573	—		96.2	—
	11月末	3,565	△ 0.2		95.6	—
	(期 末) 2019年12月23日	3,904	9.3		95.5	—
第108期	(期 首) 2019年12月23日	3,884	—		95.5	—
	12月末	3,992	2.8		96.5	—
	(期 末) 2020年 1月23日	3,932	1.2		98.0	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

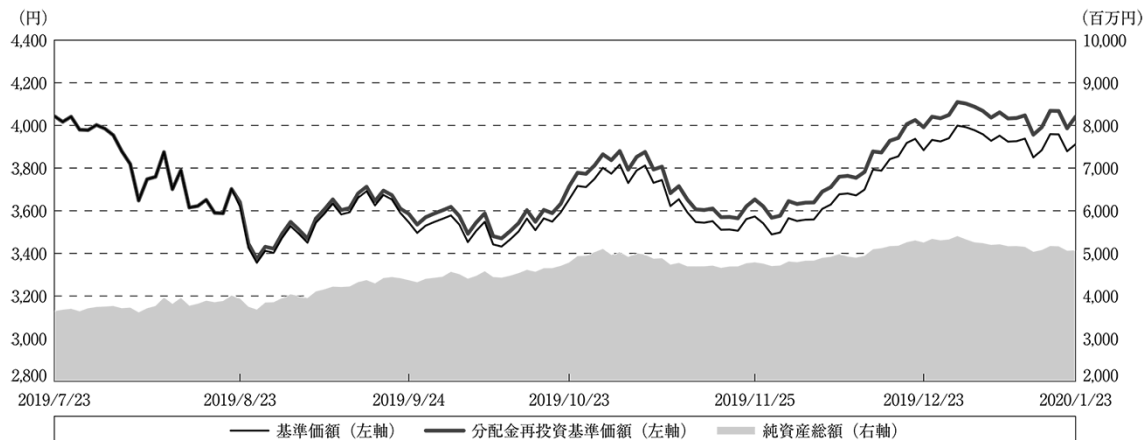
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2019年7月24日～2020年1月23日)



第103期首：4,044円

第108期末：3,912円 (既払分配金(税込み):120円)

騰落率：△0.1% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2019年7月23日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)は、ほぼ横ばい(分配金再投資ベース)となりました。株式市場の上昇を反映し、株式要因はプラスとなりました。一方、為替市場でブラジルリアル安・円高となったことから、為替要因がマイナス寄与となりました。

当作成期のブラジル株式市場は上昇しました。

期の前半は、米中貿易摩擦激化への懸念や隣国アルゼンチンの政局不安などを背景に、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、株式市場は下落しました。しかし、その後、年金改革法案が下院を通過したことなどが好感され、株式市場は反発しました。ブラジル中央銀行（BCB）が景気下支えのため利下げを決定したことも、株価の下支えとなりました。

期の半ばは、BCBによる追加利下げ期待が強まったことや、米中貿易協議に楽観的な見方が広がり、リスク回避姿勢が後退したことなどから、株価は上昇基調となりました。また、年金改革法案が上院で最終承認されたことも、株価を押し上げました。BCBは2019年10月にも利下げを決定し、さらなる利下げの可能性も示唆しました。

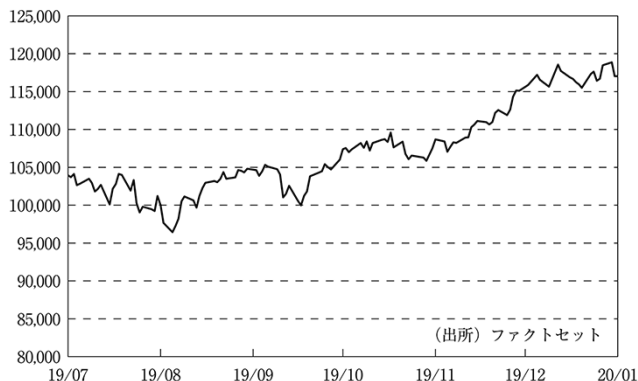
期の後半は、2019年7-9月期GDP成長率が市場予想を上回ったことや、米国株式市場の上昇を背景にリスク回避姿勢が緩んだことなどから、株式市場は上昇しました。また、米中貿易協議が「第1段階」の合意に達し、世界経済への懸念が後退したことも、ブラジル株式市場にとって追い風となりました。

当作成期のブラジルリアル・円相場は、リアル安・円高となりました。

期の前半は、BCBが利下げを決定したことや、米中貿易摩擦懸念が高まり、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、リアル売り・円買いが進みました。また、アルゼンチンの市場混乱なども、リアル売りにつながりました。

期の半ばは、米中貿易協議に楽観的な見方が広がる中、年金改革法案が上院で最終承認されたことなどから、リアル買い・円売りが優勢となりました。しかし、その後、ブラジ

ブラジルボベスパ指数の推移



ブラジルリアル／円レートの推移



ルの油田採掘権の入札が低調だったことなどを受け、レアルは対円で下落しました。

期の後半は、2019年7-9月期GDP成長率が予想を上回ったことや、米S&P社がブラジルの国債格付の見通しを引き上げたことなどから、レアル買い・円売りが優勢となりました。また、米中貿易協議が合意に達し、投資家のリスク回避姿勢が後退したことも、レアル買いにつながりました。

当ファンドのポートフォリオ

(2019年7月24日～2020年1月23日)

当ファンドは「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めます。また、組入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当作成期においては、高水準の配当利回りが期待できるブラジル株式への投資を行いました。

分配金

(2019年7月24日～2020年1月23日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
	2019年7月24日～ 2019年8月23日	2019年8月24日～ 2019年9月24日	2019年9月25日～ 2019年10月23日	2019年10月24日～ 2019年11月25日	2019年11月26日～ 2019年12月23日	2019年12月24日～ 2020年1月23日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.549%	20 0.561%	20 0.545%	20 0.557%	20 0.512%	20 0.509%
当期の収益	20	—	9	7	20	11
当期の収益以外	—	20	10	12	—	8
翌期繰越分配対象額	615	595	585	573	578	571

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うファンドです。引き続き、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年7月24日～2020年1月23日)

項 目	第103期～第108期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 37	% 0.979	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(18)	(0.470)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(18)	(0.470)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(1)	(0.039)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	5	0.126	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(5)	(0.126)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	5	0.125	(c)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(4)	(0.101)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ 印 刷 等 費 用 ）	(1)	(0.019)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
合 計	47	1.230	
作成期間の平均基準価額は、3,732円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

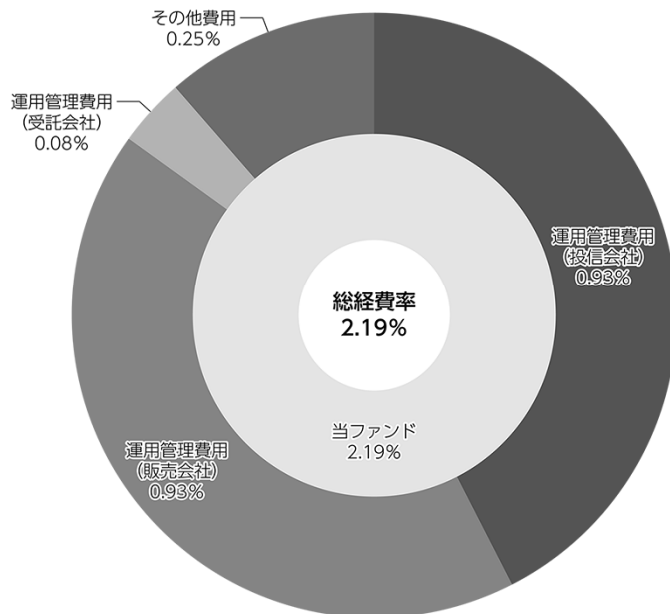
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.19%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年7月24日～2020年1月23日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第103期～第108期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
LM・ブラジル高配当株マザーファンド	千口 2,000,796	千円 2,231,298	千口 851,313	千円 993,858

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2019年7月24日～2020年1月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第103期～第108期
	LM・ブラジル高配当株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	16,651,488千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	13,471,902千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.23

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年7月24日～2020年1月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2019年7月24日～2020年1月23日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年7月24日～2020年1月23日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2020年1月23日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第102期末	第108期末	
	口 数	口 数	評 価 額
LM・ブラジル高配当株マザーファンド	千口 3,026,159	千口 4,175,642	千円 5,106,393

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2020年1月23日現在)

項 目	第108期末	
	評 価 額	比 率
LM・ブラジル高配当株マザーファンド	千円 5,106,393	% 98.9
コール・ローン等、その他	58,007	1.1
投資信託財産総額	5,164,400	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) LM・ブラジル高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(16,112,325千円)の投資信託財産総額(16,338,077千円)に対する比率は98.6%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、1月23日における邦貨換算レートは、1米ドル=109.72円、1ブラジルリアル=26.24円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第103期末	第104期末	第105期末	第106期末	第107期末	第108期末
	2019年8月23日現在	2019年9月24日現在	2019年10月23日現在	2019年11月25日現在	2019年12月23日現在	2020年1月23日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	3,970,693,039	4,403,350,100	4,834,053,151	4,844,071,852	5,316,386,973	5,164,400,985
LM・ブラジル高配当株マザーファンド(評価額)	3,970,106,925	4,402,596,540	4,818,415,286	4,824,831,731	5,288,310,987	5,106,393,640
未収入金	586,114	753,560	15,637,865	19,240,121	28,075,986	58,007,345
(B) 負債	28,650,843	32,510,348	48,952,586	54,768,463	62,719,308	92,774,844
未払収益分配金	21,778,156	24,649,515	26,195,378	26,806,676	27,054,152	25,927,127
未払解約金	586,114	753,560	15,637,865	19,240,121	28,075,986	58,007,345
未払信託報酬	6,130,576	6,929,534	6,943,767	8,506,299	7,403,517	8,634,127
その他未払費用	155,997	177,739	175,576	215,367	185,653	206,245
(C) 純資産総額(A-B)	3,942,042,196	4,370,839,752	4,785,100,565	4,789,303,389	5,253,667,665	5,071,626,141
元本	10,889,078,472	12,324,757,891	13,097,689,376	13,403,338,224	13,527,076,227	12,963,563,795
次期繰越損益金	△ 6,947,036,276	△ 7,953,918,139	△ 8,312,588,811	△ 8,614,034,835	△ 8,273,408,562	△ 7,891,937,654
(D) 受益権総口数	10,889,078,472口	12,324,757,891口	13,097,689,376口	13,403,338,224口	13,527,076,227口	12,963,563,795口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,620円	3,546円	3,653円	3,573円	3,884円	3,912円

<注記事項>

(注) 元本の状況

当作成期首元本額	9,009,665,882円
当作成期中追加設定元本額	6,069,427,963円
当作成期中一部解約元本額	2,115,530,050円

(注) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は7,891,937,654円であります。

○損益の状況

項 目	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
	2019年7月24日～ 2019年8月23日	2019年8月24日～ 2019年9月24日	2019年9月25日～ 2019年10月23日	2019年10月24日～ 2019年11月25日	2019年11月26日～ 2019年12月23日	2019年12月24日～ 2020年1月23日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	△ 389,524,367	△ 45,629,182	174,400,327	△ 70,726,628	446,145,414	70,843,628
売買益	1,080,935	478,727	178,906,249	7,397,178	456,141,448	76,852,160
売買損	△ 390,605,302	△ 46,107,909	△ 4,505,922	△ 78,123,806	△ 9,996,034	△ 6,008,532
(B) 信託報酬等	△ 6,286,573	△ 7,107,273	△ 7,119,343	△ 8,721,666	△ 7,589,170	△ 8,840,372
(C) 当期損益金(A+B)	△ 395,810,940	△ 52,736,455	167,280,984	△ 79,448,294	438,556,244	62,003,256
(D) 前期繰越損益金	△ 339,363,021	△ 754,685,339	△ 803,827,892	△ 620,932,939	△ 686,535,888	△ 257,313,042
(E) 追加信託差損益金	△ 6,190,084,159	△ 7,121,846,830	△ 7,649,846,525	△ 7,886,846,926	△ 7,998,374,766	△ 7,670,700,741
(配当等相当額)	(663,822,550)	(756,413,958)	(780,277,385)	(785,047,232)	(776,364,154)	(745,308,503)
(売買損益相当額)	(△6,853,906,709)	(△7,878,260,788)	(△8,430,123,910)	(△8,671,894,158)	(△8,774,738,920)	(△8,416,009,244)
(F) 計(C+D+E)	△ 6,925,258,120	△ 7,929,268,624	△ 8,286,393,433	△ 8,587,228,159	△ 8,246,354,410	△ 7,866,010,527
(G) 収益分配金	△ 21,778,156	△ 24,649,515	△ 26,195,378	△ 26,806,676	△ 27,054,152	△ 25,927,127
次期繰越損益金(F+G)	△ 6,947,036,276	△ 7,953,918,139	△ 8,312,588,811	△ 8,614,034,835	△ 8,273,408,562	△ 7,891,937,654
追加信託差損益金	△ 6,190,084,159	△ 7,144,167,375	△ 7,663,545,558	△ 7,903,362,598	△ 7,998,374,766	△ 7,675,974,927
(配当等相当額)	(668,021,328)	(734,232,773)	(767,148,875)	(769,260,541)	(777,572,227)	(740,290,701)
(売買損益相当額)	(△6,858,105,487)	(△7,878,400,148)	(△8,430,694,433)	(△8,672,623,139)	(△8,775,946,993)	(△8,416,265,628)
分配準備積立金	2,335,967	-	-	-	5,557,047	-
繰越損益金	△ 759,288,084	△ 809,750,764	△ 649,043,253	△ 710,672,237	△ 280,590,843	△ 215,962,727

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	24,114,123	0	12,496,345	10,291,004	32,611,199	15,453,940
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	668,021,328	756,553,318	780,847,908	785,776,213	777,572,227	745,564,887
(D) 分配準備積立金	0	2,328,970	0	0	0	5,199,001
分配対象収益額(A+B+C+D)	692,135,451	758,882,288	793,344,253	796,067,217	810,183,426	766,217,828
(1万円当たり収益分配対象額)	(635)	(615)	(605)	(593)	(598)	(591)
収 益 分 配 金	21,778,156	24,649,515	26,195,378	26,806,676	27,054,152	25,927,127
(1万円当たり収益分配金)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)

○分配金のお知らせ

	第103期	第104期	第105期	第106期	第107期	第108期
1万円当たり分配金(税込み)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<お知らせ>

<主な約款変更に関するお知らせ>

2021年1月25日までとしていた信託期間を2031年1月23日までに変更しました。

(変更日：2019年10月18日)

LM・ブラジル高配当株マザーファンド

運用状況のご報告

第9期 決算日 2020年1月23日

(計算期間：2019年1月24日～2020年1月23日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」の第9期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	1. 主としてブラジルの証券取引所に上場している株式を中心に投資を行います。 2. 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、銘柄の流動性に配慮しながらポートフォリオを構築します。 3. 原則として外貨建て資産の為替ヘッジはしません。
主 要 運 用 対 象	ブラジルの証券取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	期 騰 落 中 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
5期(2016年1月25日)	円 5,495	% △48.1	% 93.1	% —	百万円 12,334
6期(2017年1月23日)	9,592	74.6	91.7	—	17,190
7期(2018年1月23日)	10,748	12.1	92.6	—	19,604
8期(2019年1月23日)	10,531	△ 2.0	96.7	—	12,267
9期(2020年1月23日)	12,229	16.1	97.3	—	16,270

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
(期 首) 2019年1月23日	円 10,531	% —	% 96.7	% —
1月末	11,204	6.4	96.8	—
2月末	11,145	5.8	94.5	—
3月末	10,336	△ 1.9	95.8	—
4月末	10,609	0.7	95.7	—
5月末	10,625	0.9	93.4	—
6月末	11,507	9.3	95.9	—
7月末	11,945	13.4	95.4	—
8月末	10,485	△ 0.4	94.3	—
9月末	10,834	2.9	96.3	—
10月末	11,689	11.0	95.8	—
11月末	10,998	4.4	95.5	—
12月末	12,399	17.7	96.4	—
(期 末) 2020年1月23日	12,229	16.1	97.3	—

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2019年1月24日～2020年1月23日)



○基準価額の主な変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)はプラスとなりました。株式市場の上昇を反映し、株式要因がプラスとなりました。一方、為替要因については、為替市場でブラジルリアル安・円高となったことから、マイナス寄与となりました。

当期のブラジル株式市場は上昇しました。

期の前半は、ボルソナロ新政権による財政改革への期待感などを背景に、株式市場は底堅いスタートとなりました。しかし、その後、財政改革の柱となる年金改革法案成立への不透明感や、米中貿易摩擦の激化懸念などから、投資家のリスク回避姿勢が強まり、株価は下落しました。

期の半ばは、年金改革法案の進展期待などを背景にブラジル資産が見直され、株価は反発しました。その後も、ブラジル中央銀行（BCB）による利下げ期待が高まったことや、年金改革法案が下院の第1回目の採択で可決されたことなどをを受けて、株価は上昇しました。

期の後半は、米中貿易協議に楽観的な見方が広がり、リスク回避姿勢が緩んだことや、年金改革法案が上院で可決されたことなどから、株価は上昇しました。BCBが積極的に利下げを継続したことも株価の下支えとなりました。さらに、米中貿易協議が「第1段階」の合意に達したことが、世界的に株価を押し上げました。

当期のブラジルリアル・円相場は、リアル安・円高となりました。

期の前半は、年金改革法案の議会審議が難航するとの見方が広がったことなどから、リアルは対円で上値の重い展開となりました。その後も、米中貿易摩擦の激化懸念が高まったことなどを背景に、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、リアル売り・円買いが優勢となりました。

期の半ばは、BCBによる為替介入をきっかけに、リアルは対円で反発しました。さらに、年金改革法案審議の進展を好感し、リアル買いが優勢となりました。しかし、その後、BCBが利下げを決定したことや、米中貿易摩擦懸念が高まり、投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、リアル売り・円買いが優勢となりました。

ブラジル・ボベスパ指数の推移



ブラジルリアル／円レートの推移



期の後半は、米中貿易協議に楽観的な見方が広がる中、年金改革法案が上院で最終承認されたことなどから、リアル買い・円売りが優勢となりました。その後、リアルは対円で一時下落しましたが、米中貿易協議が合意に達したことなどを受け、底堅く推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めます。また、組入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当期においては、高水準の配当利回りが期待できるブラジル株式への投資を行いました。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うファンドです。引き続き、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいります。

○1万口当たりの費用明細

(2019年1月24日～2020年1月23日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 27 (27)	% 0.238 (0.238)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	24 (24)	0.216 (0.216)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	51	0.454	
期中の平均基準価額は、11,148円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年1月24日～2020年1月23日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ブラジル	百株 198,568 (16,513)	千ブラジルリアル 597,184 (504)	百株 178,054 (758)	千ブラジルリアル 512,412 (665)

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2019年1月24日～2020年1月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	30,365,044千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	12,722,445千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.38

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2019年1月24日～2020年1月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年1月23日現在)

外国株式

銘柄	株数	当 期 末		業 種 等		
		株数	評 価 額			
			外貨建金額		邦貨換算金額	
(ブラジル)	百株	百株	千ブラジルレアル	千円		
CVRELA BRAZIL REALTY SA EMP	15,308	5,756	19,589	514,041	一般消費財・サービス	
VALE SA	3,869	5,746	32,352	848,919	素材	
CENTRAIS ELETRICAS BRAS-PR B	—	3,819	16,200	425,102	公益事業	
BANCO DO BRASIL S.A.	7,472	4,291	20,915	548,821	金融	
CIA DE TRANSMISSAO DE ENE-PF	4,730	16,154	37,527	984,723	公益事業	
ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR	20,512	—	—	—	金融	
PETROBRAS DISTRIBUIDORA SA	—	14,397	41,823	1,097,452	一般消費財・サービス	
PETROBRAS - PETROLEO BRAS-PR	7,247	15,284	44,768	1,174,726	エネルギー	
CCR SA	15,580	—	—	—	資本財・サービス	
BANCO BRADESCO SA-PREF	8,967	13,741	46,334	1,215,826	金融	
CPFL ENERGIA SA	—	10,638	40,097	1,052,155	公益事業	
ITAU UNIBANCO HOLDING S-PREF	4,937	6,697	22,571	592,273	金融	
IOCHPE-MAXION S.A.	7,375	7,524	18,464	484,502	資本財・サービス	
TRANSMISSORA ALIANCA DE-UNIT	8,556	7,843	25,091	658,392	公益事業	
ODONTOPREV S.A.	—	8,655	15,917	417,681	ヘルスケア	
CIA ENERGETICA MINAS GER-PRF	—	15,491	23,315	611,795	公益事業	
MRV ENGENHARIA	14,790	—	—	—	一般消費財・サービス	
ESTACIO PARTICIPACOES SA	7,266	—	—	—	一般消費財・サービス	
SUL AMERICA SA - UNITS	—	5,727	38,367	1,006,765	金融	
TELEFONICA BRASIL S.A.	3,923	4,048	24,806	650,934	コミュニケーション・サービス	
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	6,968	4,868	17,617	462,295	金融	
ENGIE BRASIL ENERGIA SA	6,048	3,622	19,421	509,616	公益事業	
IOCHPE-MAXION S.A. WRT 190420	397	—	—	—	資本財・サービス	
SMILES FIDELIDADE SA	2,012	—	—	—	コミュニケーション・サービス	
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	—	5,281	25,088	658,328	金融	
AMBEV SA	—	12,504	23,820	625,057	生活必需品	
CVC BRASIL OPERADORA E AGENC	—	2,654	10,549	276,821	一般消費財・サービス	
IRB BRASIL RESSEGUROS SA	2,476	—	—	—	金融	
AES TIETE ENERGIA SA-UNIT	—	6,325	10,469	274,715	公益事業	
BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT	—	3,632	28,438	746,238	金融	
合 計	株数・金額	148,440	184,708	603,551	15,837,186	
	銘柄数<比率>	19	23	—	<97.3%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2020年1月23日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 15,837,186	% 96.9
コール・ローン等、その他	500,891	3.1
投資信託財産総額	16,338,077	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(16,112,325千円)の投資信託財産総額(16,338,077千円)に対する比率は98.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、1月23日における邦貨換算レートは、1米ドル=109.72円、1ブラジルリアル=26.24円です。

○特定資産の価格等の調査

(2019年1月24日～2020年1月23日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年1月23日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	16,338,077,484
コール・ローン等	358,297,834
株式(評価額)	15,837,186,014
未収入金	33,848,596
未収配当金	108,745,040
(B) 負債	67,347,757
未払解約金	67,347,343
未払利息	414
(C) 純資産総額(A-B)	16,270,729,727
元本	13,304,836,477
次期繰越損益金	2,965,893,250
(D) 受益権総口数	13,304,836,477口
1万円当たり基準価額(C/D)	12,229円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	11,649,042,662円
期中追加設定元本額	8,173,698,737円
期中一部解約元本額	6,517,904,922円

(注) 期末における元本の内訳

LM・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用)	9,129,193,628円
LM・ブラジル高配当株ファンド(毎月分配型)	4,175,642,849円

○損益の状況 (2019年1月24日～2020年1月23日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	637,408,087
受取配当金	637,646,256
受取利息	15,229
支払利息	△ 253,398
(B) 有価証券売買損益	1,854,157,027
売買益	3,319,206,352
売買損	△1,465,049,325
(C) 保管費用等	△ 28,728,223
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,462,836,891
(E) 前期繰越損益金	618,497,642
(F) 追加信託差損益金	885,336,503
(G) 解約差損益金	△1,000,777,786
(H) 計(D+E+F+G)	2,965,893,250
次期繰越損益金(H)	2,965,893,250

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。